

平成21年11月27日

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 東海村立石神小学校 担当教諭名 片岡美由紀

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

実施日時	平成21年11月24日(火) 13:50~15:20
対象学年と人数	第3,4学年(133名)
派遣講師名と出身国	・リン・シュウ・イイ(マレーシア) ・グルシャン・バヌ・アンサリ(インド)
活動の内容	・母国語のあいさつ・自己紹介 ・マレーシア・インドの紹介(有名な建造物,学校,民族衣装,文化など) ・質問タイム・児童による歌
コーディネーター	根本久美子
生徒・保護者等参加者の感想	・マレー語とヒンディー語でのあいさつは難しかったけど,だんだん覚えてきました。教えてもらったインドとマレーシアは,日本と違う生活をしていたので,驚きました。 ・インドの服やお祭り,昔からある建物のことがたくさん分かりました。わたしも大人になったら行ってみたいです。 ・私はワールドキャラバンに参加して,インドとマレーシアのことが少し分かりました。服装や食べ物などをパソコンで見せてもらったり数字合わせゲームをしたりして,楽しかったです。二人とも日本語がとても上手で驚きました。
先生の感想	・講師が高校生ということで,子どもに年齢が近く,親近感もてたようだった。自分たちで,模造紙に絵や説明を書いて資料を用意してくれて,大変ありがたかった。また,パソコンでの資料は見やすくきれいな画像で,子ども達はとても興味深そうに見ていた。 ・日本語で説明してくれたので,とてもよく分かった。 ・民族衣装や国旗など,実物があったので子ども達は集中して話を聞くことができた。 ・打ち合わせのときに,コーディネーターの方がいろいろとアイデアを出してくださり,よりよい交流会になった。



